



佛國森林支配ノ事

大藏省
翻譯課

838



114
A 3860



大正十一年四月
大隈侯爵郵寄贈

佛國ニ於テ森林ノ平面ハ八百六十七萬四千八百五十エクター
ルナリ但五分五厘五毛ナリ但五方ノ平面此ノ方ノ長サ日本五十五間
其内國ノ知行ハ八百十七萬一千四百十五エクター諸邑及公
然建造所ノ知行ハ一百八十九萬四百三十萬エクター人民ノ
知行ハ五百六十一萬二千エクターナリ

森林ニ付テ佛國ノ區部

山林ノ支配上ニ付テ佛國領分ハ三十二森林領郡ニ分ル又各郡
ハ數森林検査領部ニ分チ各検査領部ハ數森林區ニ分ツナリ
但シ検査領ハ百四十森林區ハ四百四十七ナリ各森林區ハ森林
保存役一人之ヲ支配ス各森林検査領郡ハ森林検査官一人之ヲ
支配ス

森林支配ハ左ノ通編制スルナリ

大正十一年四月

森林本廳ノ事

森林總支配官一人大藏卿ノ檢査ヲ受テ總テ森林ノ事ヲ引導ス其年給ハ年々二萬フランクナリ

森林支配ノ本廳

右ハ大藏省ニ屬スルモノニシテ左ノ通編制スルコトナリ

森林官員ノ本廳

第一寮 但二局ニ分ツ

第二寮 同

第三寮 同

森林支配ノ本廳ハ森林總支配官ノ配下ニアリ其配下ニ本廳ノ事務ヲ司ル者如左

寮長三人 年給一萬二千フラン

局長六人 六千フランヨリ九千フラン迄

副局長六人 四千フランヨリ五千五百フラン迄

第一等ノ書記 三千フランヨリ三千六百フラン迄

寫字生 千二百フランヨリ二千八百フラン迄

森林法律ニ於テ森林支配ノ為メ定メタル職分ハ大藏卿ノ支配ヲ受テ惣支配官一人之ヲ行ヒ三人ノ掌管役及ヒ大小ノ役人アリテ總支配官ヲ助ク惣支配官ハ又大藏卿ノ決定ニ左ノ諸事ヲ差進ムルコトニ任セラル此諸事トハ森林支配ノ年々出入金惣高上官ノ創役及廢止森林領郡ノ界ノ變革森林ノ作治分配交易等ノ見込書森林非常ノ伐リ出シ森林ノコトニ付國議院ニ抗訴スル事等ナリ

惣支配官ノ直支配ヲ受クル本局兼官員局ヲ除クノ外本廳ハ三寮ニ分レ各寮ノ首ニ掌管役一人ツ、アリ

第一寮ハ年々出入金惣高ヲ取建ルノ手續キヲ為シ會計ヲ合

一シ森林ヲ修繕スルノ工業ニ関スル書付ヲ發送ス

第二寮ハ森林ノ作治森林法律ノ施行及森林伐リ出シノ入札

ニ関スル用務ヲ合一ス

第三寮ハ森林ニ関係スル諸訟事ヲ取扱フ

本廳外ノ官員如左

森林保存役三十二人 但其月給八千フランヨリ一萬フラン迄

森林検査管百五十三人 但月給四千フランヨリ六千フラン迄

森林副検査管百九十一人 但月給二千七百フランヨリ三千四百フラン迄

森林番長三百三十五人 同千八百フランヨリ二千二百フラン迄

森林番長四十五人 同千二百フラン

森林番人小頭六百五十六人 同五百フランヨリ九百フラン迄

森林知行ノ番人二千七百六十八人

森林番人五千五百人

同官員ノ総役目

一保存役ノ職務ハ先ツ保存領分ダケ森林ノ支配ニ付テ森林支

配官ノ名代ナリ

森林検査官ハ都テ森林ノ伐リ出シノ諸業ヲ引導シ且ツ森林

支配官ノ代リニ森林支配官ノ名ヲ以テ都テノ訴訟ヲ原告ス

ルナリ

森林副検査官ノ役ハ森林ノ坪數ヲ測リ森林ノ伐リ出シノ諸

業ヲ行ハシムルナリ

森林支配上ノ手續

當時佛國ニ於テ森林ノ為ノ行ハル、法律ハ千八百二十七年班
布シタル森林法律書ナリ右ノ法律書ハ佛國ノ地ハ森林ニ就テ
左ノ通りニ分ツナリ

第一等政府ノ權ニ服スル地ト云ナリ 但其内ニハ政府ハ持主
トシテ支配スル地アリ

又後見人トシテ檢査スル
地モアルナリ

第二等政府ノ權ヲ受ケサル地但國民ノ森林ナリ是ハ法律ニ
定メタル義務ニ服スルナリ

第一等ノ森林ノ發益スル手續キハ森林ノ規則ニ服ス

第二等ノ森林ハ之ヲ脱ス

第一等ノ森林ハ左ノ通り分ツナリ

國ニ屬スル森林

帝位ニ屬スル森林

邑及建造所ニ屬スル森林

國ト諸邑及建造所國民ト共有スル森林

森林發益所業ノ手續

第一國知行ノ森林

國知行ノ森林ハ總テ森林ト同様ノ法律ニ服スルナリ即チ國

知行ノ森林ト人民森林トノ間ノ界線ヲ決定スルナリ又其界

ノ目印シテ建ツルナリ都テ國人森林ノ間界ヲ決定シ及ヒ界

目印ヲ建置クタメ定メタル手續キヲ行フヘシ先概言セハ森林

總支配官ハ森林ヲ有スル國民ト同様ニ見做シテ事ヲナスヘ

シ

森林ノトニ付テ國民及森林支配官ノ間ノ訴訟モ通例ノ裁判所

ニ於テ裁判スヘキナリ

國知行ノ森林ノ四方境ヲ定ムルナリ或ハ其一方ニ接スル森林

トノ間ニ界線ヲ定ムルナリ双方共勘定ノ者ノ中立ヲ以テ之

ヲ為ス双方共同意セサルニ於テハ裁判所ニ於テ之ヲ定ムルナ

ナリ

森林作治ノ事

森林作治トハ先ツ森林ノ耕作ノ方法其伐リ出シノ高及ヒ其期

限持主ノ最大益ノ為メ定ムル所業ト云フナリ右ニ付森林ハ
二箇ニ分ツ即チ大樹森林及小樹森林ナリ
國知行ノ森林ニ伐リ出スヘキノ木ヲ定ムルモノハ森林支配ノ
官員ナリ右ノ為メ官員其森林中伐リ出スヘキ及保存スヘキ樹
木ニ別様ノ鐵鉗ヲ以テ各別ノ印痕ヲ注ス國知行ノ森林ニ於テ
皇帝ノ命令書アラサレハ定タル伐リ出シノ外非常ノ伐出ヲナ
スヘカラス尤モ將ニ枯ントスル樹ノ伐出ハ森林總支配官之ヲ
許スヲ得ヘシ又通例或ハ非常ノ伐リ出ヲ論セス其出賣ハ公ケ
ノ入札ヲ以テセサレハ為スヘカラス

森林ノ保存及取締

森林ノ所有ニ管スル都テノ訴訟取調ハ大藏省ニ屬スル知行ノ
支配之ヲ為ス尤モ森林支配ノ官員ハ其訴訟ニ付テ證書ト及繪
圖ヲ州知事ニ出スヘシ

森林官員及ヒ私ノ森林番人森林ニ付テノ輕罪口書ヲ以テ證明
スルノ權アリ佛國ノ法律ニ於テ其輕罪ノ大小ニヨリテ格段ノ
罰金ヲ定メラル

帝位ニ屬スル森林ノ事

右森林ハ帝位ノ知行ニ屬ス宮内卿ハ國知行ノ森林ノ為メ定メ
タル規則ニ從テ更ニ之ヲ支配ス且ツ其保存ニ關スル官員ハ森
林支配ノ官員ト同様森林ニ對シテ輕罪ヲ證明スル權アリ
一所數主ニ屬スル森林ノ事

右ハ國知行ニ屬スル一部アルニ於テハ國知行ノ保存ノ為メ定
メタル規則ニ從フヘシ

邑或ハ諸建造所ニ屬シ又人民共ニ屬スル森林ナレハ邑及建造
所ノ森林ノ為メ定メタル規則ヲ之ニ付スヘシ
右様ノ森林ニ界線ノ定メト坪數ノ測量ト保存スルトノ諸雜費

ハ諸持主ノ間ニ各人ノ所有分量ニ從テ付當スヘシ

邑及公建造所ノ森林

邑及建造所ノ森林ノ中作治及確定ノ發益スルヲ得ヘキ分ノミ
森林ノ法律ニ服スルヲナリ其服スヘキヤ否ヲ定ムルヲハ行政
ノ官員ハ森林官員ノ進メニヨリテ之ヲ定ムルヲナリ
森林法律ニ服セサル分ハ人民森林ト同様之ヲ見做スヘシ
森林法律ニ服シタル邑及建造所ノ森林ハ境ヲ定メ及境ノ目印
ヲ取建ツルヲ又作治ノ一ニ付左ノ格段ノ規則ヲ以テ国知行ノ
森林ノ為メ定メタル規則ヲ變改スルヲナリ
境ヲ定メ及境目印ヲ取建ツル為メ用ニヘキ監定人ノ撰舉ノ一
ニ付邑知事及邑民議院ト相談スヘシ
作治ノ事ニ付キテモ邑民議院ノ意ヲ承クヘシ邑民議院異存之
ナキニ於テハ州知事森林保存役ノ進メニヨリ都テ作治ノ所業

ヲ承諾スルヲ得ヘシ異存之レアル時ハ大藏卿之ヲ定ム邑及ヒ
建造所ノ森林ヲ掌管スル為メ政府ヨリ為セシ雜費ハ邑及建造
所ハ之ヲ償フ為金ヲ出スヲナリ

右ノ金高ハ先ツ左ノ通り集ムルヲナリ

邑及建造所森林ノ糶賣アル毎ニ其評價ニ一フラン宛五サン
チムヲ則チ評價ノ二十分ノ一ヲ増スヲナリ此増金ハ政
府ノ分ナリ

國民ノ森林ノ事

國民ノ森林ハ森林法律ニ服セサルト雖モ其法律ヨリ生スル得
益ノ一半ヲ占有スルヲモ有ルヘシ
人民ハ政府ノ免許ヲラサレハ已レノ森林ヲ全ク伐リ拂及開墾
スル能ハス

人民ヨリ已レノ森林ヲ保存スル為メ用ニトスル番人ハ郡知事

ノ承諾ナラサレハ用ユル能ハス且ツ右番人ハ最下裁判所ノ面
前ニ誓ヲ立ツヘシ

森林學校ノ事

佛國ナシト云都府ニ於テ森林支配ニ加入セント欲スル壯者
ヲ教學セシムル學校一箇アリ孰レノ人ニモ其學校ノ書生トナ
ルニ學術試験ヲ受クヘシ年々其學術試験ヲ充タセシ人ノ内其
年學校ニ入ルヲ得ヘキ人負ダケ其拔群ナルモノヲ書生入校セ
シムルヲナリ右ノ學術試験ヲ受ルヲ許サ、ルニ左ノ件々ヲ
充タサバ、ルヲ得ス

第一 學術試験ノ年ニ十九歳ヨリ二十歳迄ナルヲ

第二 少年ノ親ヲシテ已レノ子ノ在校中年々ノ教育料ノ為メ

千五百フランヲ渡シ且出校ノ後森林番長ノ役ヲ任スル

道ハ已レノ子ニ六百フランノ年給ヲ助金トシテ渡スヘ

キノ約書

第三 少年ハ壯健ナルヲ

第四 既ニ小學中學ノ學術ヲ受ケシモノ

右ノ學術試験ニ少年質問ヲ得ヘキ條件如左

算術 獨乙語ノ小學

點竄學 刺句語

幾何學 佛語

幾何學ノ實際施行

三角學 歴史及地理學

究理學 画術

化學 方星學

幾化學

本草學

右ノ學校ハ森林保存役ト列スル一人之ヲ支配ス學校ノ教師左ノ通六人アリ

耕作教師

森林植栽教師

本草學教師

數學教師

築造教師

森林法律教師

書生ハ二年間學校ニ留學ス初年ノ終リニ又學術試験ヲ受ケ其試験ニ當ラサルモノハ退校セシム

二年目ノ終リニ出校ノ學術試験ヲ受ケシメ其試験ニ當ラサルモノハ免職セシム其試験ニ當ルモノハ森林番長見習ヒノ位ヲ受ケ森林検査官ノ側ニ一年間熟學セシムルヲナリ其後ノミ森林番長ノ位ヲ受ケ森林區ノ支配ヲセシムルヲナリ

但學校ニ年々入ル書生ノ數大抵二十五人ヨリ三十人迄ノ

ナリ

佛國森林支配ノ年々出入金ノ事

出金ノ事

一官負給料及官員ニ管スル他ノ費用五百十七万六千十七フラン

ン

一器具三百九十万二千フラン

一他ノ雜費一百八十四万九千フラン

一雜費總高千九十二万七千十七フラン

但金百九十八万六千七百三十三圓

入金ノ事

年々總高千一百三十四万六千六百十七フラン

但金二百六万三千二十一圓ナリ

出益金高金十七万六千二百八十八圓



